太原城爆撃の實際を

空から見る記

隊長機に同乗した從軍記者

C○○根據地六日酸國籍 日太原空場に勇名をはな

(-)

山西の王者閣錫

別天地を作りあげたが、その、大いにあがり自他ともに許するとに刻苦經營した結果、治績

領道を朱に染めた

# A P

## 西陵保護に

滿洲國皇帝謝意を

御表明

で、各々太原において殿任なる軍事訓練を受けて歸任なる軍事訓練を受けて歸任四、これら抗日團體は「十日四、これら抗日團體は「十日工作」なるエローガンを撮出工作を確落に十日間にしてが日本務底的な排日指導を行った。

(天津六日發國通)易縣西方にある西袋は 学とならんで清朝歴代皇帝の霊を祀る佛と 学では日本軍のもとに郷重に保護されてあ 好意を開召された瀛洲國皇帝陛下には殊の あそばされ宮内府大臣をして天津軍司令部 謝意を表せられた

呼應してこゝに太原城外西南敵の退路を遮斷せる部隊と相 行動を開始し、楡次方面よりが展開された、じ西南方に向つて猛烈な追撃一方平原における 恐るべき共産 黨の かくて快速部

▲有田宗養氏(清津事務所長へ 六日來京ヤマトホテル 一個四四郎氏(映畵業)同國 一個四四郎氏(映畵業)同國

国 百萬元微磁 大原商務會某有力者の言によれば、圖錫山は最後の防衛線 所口鎖の陷落でいよく、太原 新羅の決意を固め三日夜麾下 の第七十二師長段樹華をして 太原各界代表に對し陣政將士 中慰及び職傷者救済の名目で 百五十萬元の太原立ち退き料 で取引された、このほかに閣 は十月廿一目抗敵軍費調達と して救國債券を山西各縣、市 に延制的に押しつけ、判明せ るるといふ、支那軍閥の居直 のるといふ、支那軍閥の居直 のるといふ、支那軍閥の居直 し河邊二個所に「十萬の日本 電杭州選北岸に上陸す」と大 書したアドバルーンを掲揚し さらにラウドスピーカーでこ れを放送し啞然とする支那兵 に向つて、わが軍將士はさら 各地戰況《七日朝》

排日宣

死體發見の長谷川二等兵の

【北京六日 設國通」今次事變の設端である蘆溝橋の職闘中 行方不明になつた木原部隊の 長谷川留吉二等兵(横濱市出身)は、その後年田口部隊長 始め各方面で手を盡して鋭意 始め各方面で手を盡して観意 中であったが、この程宛 平縣長電恒成のもとに一百姓 が當時支那兵がそれらしき死 が當時支那兵がそれらしき死 りに捜査を續けた結果、果し りに捜査を付けた結果、果し 百姓の殊勳

その一部は六日午後二時頃退却を開始

1717 8 

七市四官二0

理髪館格安讓 一條通り三二元 福信金融株式會計館へ御問合を下さい

素人にても可至急本人 御來談ありたし

新築近日開店

往來

太原城を兵火から救ふ計畫

華も實もあるわが武人として忍び得ざるところとして、手も足も出なくなつた城內の敵に軍使を派遣して投降を勸告、平和的落滅に全力を盡さしも頑强に抵抗を續けた城內の敵も全く職意を喪失し袋の鼠となつた、かゝる敵の哀れむべき姿を見たわが○○部隊長はこれ以上の攻撃は要地を次から次へと占領、正太線方面から前進して太原南方に進出した友軍部隊と協力、午前十一時頃には殆ど完全に太原城を包囲したゝめ 【石家莊六日發國通】六日午前九時廿分

席巻するに及んで戦慄すべきり全省に亘る民衆の排日毎日の深刻な運動が暴露され今更の深刻な運動が暴露され今更

西進入以來文々と山西要所を【天津六日發國通】皇軍の山

を襲ぜしめてる

皇軍の

山西進入に續々

一、正太線平の一、正太線平の

ただれた。 一であた。 一であた。 一であた。 一、山西省内抗日園造は公道 関、犠牲救國同盟會等があり、各科に村園部、各縣に が、各縣に游撃縣長があり、 これは各縣住民を率るてバ これは各縣に游撃縣長があり、 これは各縣は民をでる指揮者

か攻撃か息づまる興奮

**『告文酌五千枚を飛行機上より撤布したが、太原城内外は和平か攻撃か時期の切迫につれて息づまる興奮の鷗を卷いてゐる「部隊、さらに東門には壹島部隊が進出し、山西の省都太原城はこゝに完全に包園されたが、わが部隊は六日午後六時頃城内の敵に對し投降【山西省晋城鎮七日設國通】山西攻略部隊主力たる大楊、栗飯原部隊は七日午前五時太原城の北門正面に迫り、西門正面には堤、後藤、猪鹿倉** 日戦線に躍上つた

根據太原を遂に失ふ 年はじめ共産軍の山西侵入するまで他の侵略をうけたことはなかつたが、共産軍討伐の名のもとに中央軍が山西内に入りそのま」止まるに及んで、同侵犯され、西安事變後共産に侵犯され、西安事變後共産が抗日の北支における策源地となり抗日毎日の幾多の例を残りであり、大きの大きのである。

。 るに及んで逐大その繁葉を失 のに至つた、それにしても昨

【上海六日發國通】わが上陸軍の猛進撃 頭敵を猛

アス路方面に

壓迫中

氣球とラヂオで

上陸を通告

見、六日木原部隊長以下現場と共に、捜査に功勢あつた報告者たる百姓に對して感謝状を贈つた、戦元のを務めてなる。

岡満鐵總裁及び

各理 事辭任

及び参議の一部に

参議就任ご日産

の進出から

か放ち、日本軍:

壯絕なる太原攻略追撃戦

福追撃に移つてから三晝夜 明治節の佳き日に忻ロ鎖の邪 場を相ついで陷し皇軍得意の で陥し皇軍得意の

山西

外の敵と白兵戦を演じて六日上り慌てふためいて逃走しつより慌てふためいて逃走しつ れを追つて六日正午太原城

編製された立派な道路上には 売駕部隊は悠々東方から西北 方へ太原市街の上空を領直ぐ

及び参議の一部に 地域はその傍系事架たる工業経 営せの他を日産に移譲し満た 本来の使命たる鐵道事架に專 念するやう経営上の一大轉換 を期することになつ徒ので、 それを機會に勇退總裁を解任 それを機會に勇退總裁を解任 であるとの有力な を知することになつたので、 を知することになったので、 を知することになったので、 を知することになったので、 を知することになったので、 というとになる複線であると

目をひいたが、これに勤し松目をひいたが、これに勤し松間をひいたが、これに勤し松前氏は『現在の日本に於て自衛氏は『現在の日本に於て自って今時めることは出来ないので今時めることは出来ないので今時めることは出来ない。

にヒトラー總統が乘出すとの 風観が唱へられてゐるに鑑み 外務省では六日午後左の情報 最近ヒトラー總統が乘出すとの 世に当し日支間の調停に立 では全く不可能であること

外務省否定

を経ずして成つた。羅馬は一日にして成らず、

0) 日

**親角を變ふれば三日** 

な せるもの 4 如く同時に各理事権 といふ説も可成有力に修べら といふ説も可成有力に修べら

その實現の時期も極めて緊迫

ez i i

有力 四つた、而して

生命を憎まぬのもむべなる 犧牲救國同盟會

ルマシガヒ油醬ちぐすら

特約店

を贈つた、職死者の死禮を遺 乗し野犬の食ふにまかせて職 みざる支那軍に引き比べて、 一兵士の消息のため全力を響

果然!好評の嵐 雅成 員盛況の大記錄

本の荒鷲勝利の一夜

堂々目下開催中!

東京に於けるマネージャー界の第一人者藤澤氏の作品第一回のロード
ショー堂々一ケ月に亘る苦心の準備とそのアザヤカなテクニックを是
非一度絢爛質下さい
カフェーモンテカルロ
豊樂路電®5063番 果然!好評の嵐

連夜滿員盛況の大記錄

海の荒鷲勝利の一夜

堂々目下開催中!

東京に於けるマネージャー界の第一人者藤澤氏の作品第一回のロード
ショー堂々一ヶ月に亘る苦心の準備とそのアザヤカなテクニックを是
非一度絢爛質下さい
カフヱーモンテカルロ
豊樂路電②5063番

菓和 子洋

鐵商





おける太原占領のニュースに接し全滅記者聯盟では職線に接し全滅記者聯盟では職線に

謝電を各最高指揮官ならびに と谷川艦隊司令長官堀打電した を翻轄海軍共同作戦による 帯側轄海軍共同作戦による

らびに麾下特兵各位の御勢 らびに麾下特兵各位の御勢 会的打撃を與べつ」あり、 こゝに謹んで慶祝の意を表 さるとゝもに違かに関下な すると、もに違かに関下な が関いて暴虐支那軍に對し致

本七・三〇 聯際歌(仙台) 歩、 兵第四聯縣有志外 ★七・四五 日曜特群ニュー、演藝、東京) ・一五歌篇曲、卓城) ・本)(東京)藤摩絃風 ★九・ 〇〇連續講談(東京)神田伯

陸海軍に感謝電

太原戦捷を祝

ED.

七日午前六時頃鐵道北四條通及高砂町の変叉點に於て支那人の變死體あるを通行人が發生、居出により消京署土師司、法次席、引上刑事が檢證したが、死因は附近の高さ二十尺

記念式は延期

和を講献して進んであるが、

したが、餘難目下取調べ中で「本一千参百名の食員を擁し國へに切端つまつた悪事と判明」路、寬城子三分會を併せて堂

協和會道場開き

記念武道大會

各型に始まり熱戦展開

鐵北高砂町交叉點に横はる

高階線を切断窃取せんとし電柱に登り三千三百ポルト

| 協和會館に於て多數の來資柔 | 日浦兩國族に敬禮、日蔣兩國

部長の挨拶、預田柔道、海保 創道兩審判長の牲意あり、直 ちに武質しすこま

大津夫人寄附大津前内務局長官夫人は國防大津前内務局長官夫人は國防衛者をとして五十順を寄附して

所柄もわきまへぬ大膽不敵の行動に事件は重大視されてゐる

局壓線に

電線泥棒即死

七日午前九時三分頃永樂町四 中伯玄(二八)方二階より出 火の急報に滿鐵消防騒が駈け 火の急報に滿鐵消防騒が駈け

永樂町の小火

馬車 收容所ける地鎮祭執行ける地鎮祭執行ける地鎮祭執行 首都乗用馬東人力車組合では かれてより馬車收容所の建設 を計畫电のところ態よ具體化 し二道河子臨時河街に決定し 七日午後一時よりこれが地鎖

つた(寫眞は鍁入式)した(寫眞は鍁入式)と(写真中意義ある世を)といたなでん屋、すじいたなでん屋、すじいたなでん屋、すじいたなでん屋、すじいたなでん屋、すじいたくのでは、

新京公學校父兄總會 設立等四國の情勢から右設立 公學校父兄總會 設立等四國の情勢から右設立

光姿を 晦した、

京中人通り少いヤマトホテル正門前に差しかいるや笑加後方薄闇の中から躍り出菊水町高線配宅千九百十三番地宮原クニさん(二十)は六日午後八時十分蜜妹さんと日本橋通りを解に向って行く

妙齢の婦人からハンドバックを奪ひ

闇にまぎれて逃走

た怪漢が突然クニさんに突き當り所持してゐた現金四圓三十錢及化粧品書翰

ハンドバックが路上に落ちるや逸早くそれを奪つて三笠町万面に逃

犯人は年齡二十七、八歲位の日本人風の男で屆出により新京署では犯人酸採中であるが場

大和ホテ

ル正門前に

不備で損害は僅少である 五分鎭火した、原因は煙突の

滿人記者團一行 訪日の途へ

民族協和のタ

野 か なこれが でも弾さんの様な人物が北 でも弾さんの様な人物が北 でも弾さんの様な人物が北 かっと一般に期待されてあま て と云ふと 舊知に逢ふのみ。ご語らず

に納つた氏は鄭禹氏の通譯で一時發列車にて出酸したが殊十時發列車にて出酸したが殊

今朝正式赴任 ですが別に政治的な意味を を寫値班のフラッシュを避け でしまつた、尚同件の郷禹氏 でしまつた、尚同件の郷禹氏

時「はと」を見送る人々で時一内務局長官、難波翼東政府最けぶ日曜日の新京驛は午前十一ならぬ雑踏を呈した、大津前 難波冀東政府最高顧問も

種多様の趣味を有つ難波氏 はる人々に讃へられるだけに「別籍は永久に満洲國々政に携別を関した一

、 に引率され、七日午前八時ひ に引率され、七日午前八時ひ

では新たに作成せる協和行進に一層の活難を目論む協和會

(大北新報)張洪運(奈東日地観祭のため渡日する痛人記

歌の強表を兼ね、明

の人はじまり報館、降にはじまり報館、終入式、寮主にはじまり報館、降 を選挙が大臣式跡、楽主に行は の人はできり報館、降 の人はできり報館、降 の人はできり報館、降 の人はできり報館、降 の人はできり報館、降 の人はできり報館、降 の人はできり報館、降 の人はできり報館、降 の人はできり報館、降



サベてサ数名 第三軍東京軍 第三軍東京軍 んさ子合百宝其

昭和製鋼出張所

明和製鋼所では新京特別市大 東京支店在勤の寺田満氏を任 東京支店在勤の寺田満氏を任 南した 堀宣傳主任出張

御希望の方は説町二丁目

日發の列車で安東に向つたというに於て指導調査をなすため七年の全議各主要都計

場團體左の如し

### 堤起 六日盛大に舉行

展建設事業の諸準したので、彦々本

戶

===

賞用店金紙名

ると詳細に説明じで午後より ・ の教育方針は一貫した日瀬一 **童夢寒宮に移つた**特に父兄の爲に計畫された見 朝陽南方で

南方六十キロの四百八十二高藤部脈は六日午後四時頃朝陽 合流匪を撃退

へ潰走せしめた、右戦闘において敵の遺棄死體三十、負傷 りなる。 ・ は名譽の負傷をした。 ・ は名譽の負傷をした。 間にして敵に多大の損害を興いたこれを包圍攻撃、激職二時にこれを包圍攻撃、激職二時を記れて朱標子、徳海

一先づ中止か 質警署廢廳式 十二

八歲位

委細面談の事

事務所向住宅約五十五坪· 場所中央通世五元新京自動車 株式會社跡

御希望の方は至急御來談を乞

中央通州五國都ホテル

中央通

to

屋

酒

場オリ

旅館會社の設立

月一日を期して満洲國警察に移譲される新京總領事館警察 署では來る十一日午前十時よ り講堂に於て全署員集合の上 庭廳式を舉行する、尚同式に は外務大臣代理の参列あり署

が、イヤ、省、電ミニ五六七・三〇〇四 便とは一人を要す を書持念のこと を書持念のこと

作宅 六型 四量半 説町二丁目七番地ノニ 行過

知次第店員夢上

電話長三一二三二八二二



慰問金寄託 井博章氏

新京特別市大鰹路一六號山陽 公司内戸井博章氏は六日本社 を訪れこれは些少ですが私の 皇軍に對する感謝の微意です とうぞ慰問金にお加へ下さい と金参園を寄託した

簽審宛締佳 表查名切作

五圓宛二名

國民使節から 感謝電報

H.

京

(電話③

四三

七六

六日朝新京優日本に向つた協 和會五族代表澄日使節から同 夜本社宛左の電報を寄せた 出磯に際し早期多数銅見邊 りを添ふし感謝に耐へず貴 紙を通じよろしくお傳へ乞 ふ

女店員募集

貨

日本橋語、新京ビル階上數室日本橋通り商店向一戸の十五圓、三十圓、四十圓四十五圓、三十圓、四十圓四十五圓、三十圓、四十圓四十五圓 電話(マン川中川川番

各國洋酒裏問 の は は は は り れ り テ ル の テ ル の に 、 の に の 。 生ピー

酒場オリエント

金銀賣買は専門店の

9

羽 中 限 科 医 科 图 院 限 科 图 院 服 科 图 院 服 科 图 院 服 科 専門店清眼堂で 心双眼鏡出

▲建國精神宣場週間第六日 ● 大きを ・ たるを ・ 大きを ・ たるを ・ たる ・ たるを ・ たるを

今晩の本なる演感放送◇

名 懸

します、奮つて御應募下さいます縁切に御願ひ致します。皆様にデビューするこごになりました、就ではこれを機會に眞に名實共に改皆様にデビューするこごになりました、就ではこれを機會に眞に名實共に改百貨店も開店五周年を記念に全店內を大改装し營業方法を一新して堂々近く図都百貨店界の慰けごして久しく皆様方から御愛顧を蒙りました、わが新京図都百貨店界の慰けごして久しく皆様方から御愛顧を蒙りました、わが新京

定

**電氣旺盛にて願** 

劇

など適當なり

の未來のスター

新京附屬地洪熙街に本建築する豫定の滿洲映畵協會スタデオの地鎭祭は十日午前十一時より同敷地において盛大に執 (新京の部)の女優さん

お

大

石

茶

東和商事の手で

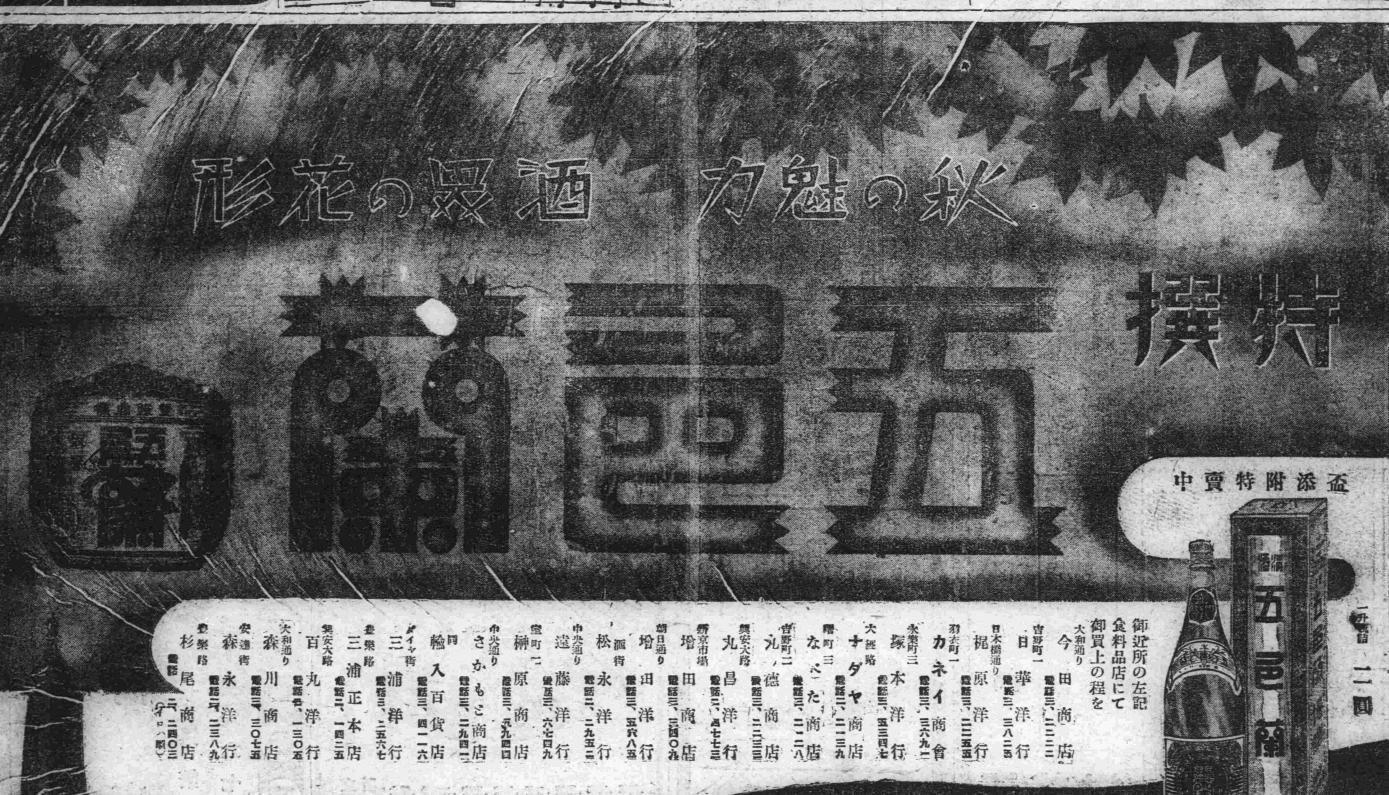
堂會公念記所場

初日以來連日の大人を深謝致します 63 リカ映畵最 再度見られぬアメリカ映畵を是非……… 原節子歸朝歡迎映畵 玄米茶は 後の上映 美 海脫 。学才干都帝國

日本酒 金二十五

松竹才 監督 0 池 平の Щ れ現 出步資村義康 たっ のて あは る器 がき 只起ーつ

かた年に笑った。



(本) 須藤鐘 · 新作

青

春光

0

雖宿:

D = 00 =

映画御案内

①資家御案內

X

\*

アマネン

**卜部新設料金五圓** 

豊楽劇場

御婚禮用衣裳ミ精巧なカズラを取扱揃へて居ます

婚禮は是非當院へ

ダイヤ街通り(老松ビル)

老松美粧院

電話③六三四九番

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

新月

譜

(三三)

その女も、

見のかに向いて、何事か誤り

さして頂きます。

聞

新

日

B

京

シリッネラテスコ 

1.18 4.31

1.27 4.40

6.16

3.03

朝日座

ムバルア・一アテスア・ドッレフ

朝日事變

ニュース

上海脫出

7.39

東海美女傳

1.35 4.37

テムブルの

新

(日)

やがて、さういつて、

『お父さん

先きへかへり

品類

Æ∄

花形選手

ショウヤ

豐樂劇場

△近日公演▽

屋京染店

三日封切

7.34

7.49

10.11

近日公開

さ、幸子の方をみるご。

野になれたのだった。 ではなれたのだった。 ではなれたのだった。

つて、幸子のあさにつづいた

こさはつて、

職治でし

曜

かって下さいな! 幸子は、一瞬、ごうしやう

『ありがたうございます

新妻四郎 大選封切 大選封切

月)

『ちゃうご.

お暇のごきでもお訪ね下さい

電話 2 元 1

観だつたが、何事か、限で、 観だつたが、何事か、限で、

こ、幸子が、議治の意を伺いますが、

事は:

もうすんだのから

ぬ風に、紳士ー

ので……けふは、これで失禮

F .5

ピアノ奏鳴曲

6 F

サイノ・ロッシ

五日から十日まで

7.4

#

『あら……』
こ、壁をたてた響手が、電台にそつに指さしたことの
であれ、わたしの気ですわった。
この練士をいつたの形ですわった。
この地士をいつたの形ですわったが、
なのがに目をやって、その神に目をやって、その神に目をやって、その神にはは、きょっこしたやうには
を見張った。 の女も、譲治の方をみて

事ま……幸子食 食事をしませんか……幸子食 OF 4 = 

# 嬉遊曲第十七番 ニックラ 管柱 製鋼 :::

文部省推薦 電子 本 7.00 9.2 4.40 萬 F 新興ニュース 四十錢 1.05 3.25 5.45 8.10

三日より六日間 12.20 3.30 6.50 人の貞操 1-44 5-04 8-24 10-1083

新京主李 女のいのち 階下 三 十 錢 

愛気御相談

を聞利用額のます のはに依頼し難いことが細常局に依頼し難いことが細常用家単独で食品をするとは御膳用家 を居ます場合には御膳用家 を居ます場合には御膳用家 を居ます場合には御膳用家 を活ます場合には御膳用家 を活ます場合には御膳用家 を活ます場合には御膳用家 を活ます場合には御膳用家 を活ます場合には御膳用家 を活ます場合には御膳用家 を活ます場合には御膳用家 商標、特許、意匠代理業務 會社設立登記手續 會社設立登記手續 解理士中根齊 所屬 商標、特許、意匠代理業務

專

電線器具の調用機に悪いっての調用機に悪いっては、実力に変がある。

新京興安胡同102官消組合裏 科医院 洁田美子

鰻蒲燒一圓

鰻定食一圓

**め三丁目** 

鰻丼八十錢

やき鳥四十銭

第三三三四五

國民皆兵令 12,30 2,24 6,18 10,34

五日より十日まで

H 0 0 1/ 0 電25130

日曜日は十一時開映 六日より八日まで

敵討三都錦繪

| 日本 大学 | 日本 大学 | 日本 古古 古 南 社元



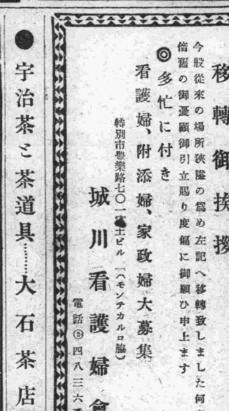
日像月像12.00 3.02 6.04 9.06

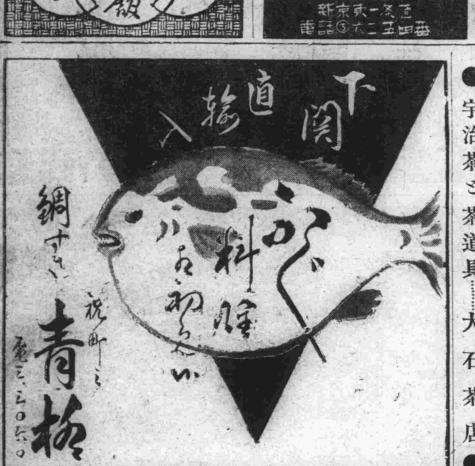












驗五十百三千五

はたいて苦笑する。

に眼をし

男まやし、

『なんちや:

お前も、來て

緒に客店でよこさつてーーカフェーの外へ出ようごしたご さ、一人の運転手の男が、歌 治に軽く、ごんごぶつかつた

12.00

12024

12.29

2.06

限り無き

3+54

40(9

5.36

斯 夕起子 主 演

だ 男は、ちろりご、選がのの中へいるやうな視線をそとのがだが――ご、その別から、何かでが、一番では、その別から、何かであった。 の職が、それはほんのわった。 の職が、それはほんのわった。

大 船

事變ニュース

雨の夜の抱擁

新京丰子

新京キネ

前

書報

開発にすべての感情をおし殺 気製では、見難えのある情報 は、う焼めてみる

るクシーをつかまへた。

たやうに、幸子さならんで、 一

鱼捣木日 20-二(三)雷

京新紫紫紫















(-)

第三國

非戦闘員の退去勧告

小坂本社記者を特派

時には西濱宅南方五百米の無一隊は陸軍精鋭部隊の杭州郷北地家宅の極に進出、江橋鎮に 一一年 機 活 選 大膽なる奇襲に出で西濱宅、 油撃中である

北 進に協力した 北 進に協力した

急潮流を衝く

の北支。

詩る淺間部隊は七日午前零時前に頑張ること十日、沈着を

候を冒し全力をあげて杭州灣

洛の時刻は迫つてゐる

條然と朝日を受けて輝く太原城の瓦はわが砲口を向けられたまへ不気味なる難けさを横けてある、

を競けてゐる。しかし如何にもがいても太原城陰は全軍寂として嵐の前の靜けさの如く沈默を続び

七日午後わが飛行機は城門、

(午後五時頃)地雷の爆破、敵迫撃弾の炸裂、彼我の機關銃勝所なり、

飛行機をもつて左の通り間

告交を撒布せ

り(イ)城内の第

全面的進展をみるに至つた が木祉では小坂正則記者を 同方面に特派して生れ困で んとする財創北支の建設を んとする財創北支の建設を 人とする財創北支の建設を 人とする財創北支の建設を 大田午後十二時勢列車で闘 東軍新聞班中島大尉に同行 旅送局員等と共に一路天津 放送局員等と共に一路天津

るものは之を職闘員と看做

岡崎騎兵部隊 退却の敵

要地に一番乗し敵の退路に

千を撃滅

次北方三キロ

コ日早朝に至り楡

山西の首都太原も今や陷落。瀬し、

北支方面の職况は

ならず、非常な困難を感じた「を憎ましたもので、この天然」「北京七日發國通」六日夕刻潭の干潟を敷百米突撃せれば、遭遇、敵兵以上にわが勇士達・北京戦捷渡行列時だつたので上陸の勇士は泥・上陸作業はまで非常な困難に 大原進入に助わが軍上陸の際は丁度干潮 の急潮流に荒いうねりを生じ 太原進入にを生ずる遠淺である、五日未 もので、さらに夜來の雨でことになつた

る社が、五日早朝に至り総後太原方面より續々敗走す

日獨伊防共協定

日午前十時より衆議院議長官 舎に政、民、社大、第一、國 同、東方の各會派代表**念**集、 協議の結果左の如き共同配明 を發表した

獨親善愈よ緊密

明書を發表

電子を で、東洋の平和を で、東洋の平和を で、カイノ に至ったことは明白である。 を同じうするとに心強の を同じうするとに心強の を同じうするとに心強の を関いても亦関整共 を同じうするとに心強の を関いても亦関整共 を同じらするとに心強の を関いる各國が協致に を関いる各國が協致に を関いるとは明白である を関いるとは明白である を関いるとは明白である を関いるとに心強にを を関いるとに心ない。 を関いるとに心ない。 を関いるとは明白である。 を関いるとに心ない。 を関いるとに心ない。 を関いるとに心ない。 を関いるとに心ない。 を関いるとに心ない。 を表達、 を表達、 を表達、 を表達、 を表達、 を表達、 を表述。

殿に虚をつかれた太谷の敵兵は

降服勸告に城内應答なる

南方に迂廻し猛行軍を續けつよあつたが、

前十一

題し猛行軍を続けつよあつたが、七日突如太谷近くに迫り七日午前九時す分を則して太谷市外北方に猛攻撃を開始した、この森木部七日發國通」山西東部省境突破職において大迂廻して薦闢の敵陣地を背後より働き大権動を樹てたわが森本部隊は平定附近より再び時南太原を占領せり(二)森本部隊は七日午前九時太谷鎭北側地區を南方に向ひ追撃中の我部隊は今尚攻撃續行中なり(二)長谷川部隊は太原城西側地區を元廻南下し七日午七日發國通」軍司令部七日午後三時四十五分發表=(一)太原城を北、東、西の三方より

ないて小林、鯉登の各部隊に 中の敵約一千と遭遇猛攻を加 中の敵約一千と遭遇猛攻を加 心これを潰魔せしめた、敵の 遺棄死體は百を下らず、これ に引換へわが方の損害は死傷

豪雨と泥濘を衝き

江橋鎭に進撃

わが淺間部隊の奇襲

蜿蜒廿數杭州灣北

谷村附近において楡次方面かまた翌六日午後三時卅分頃青

Aある敵部隊を發見、機を逃ら東南の山中に遁走を企てつ さず奇襲を加へて粉碎した

機を逃

[北京七日發國通] 軍司令部七日午後三時四十五分發表|

森本部隊

太谷鎭を猛攻鞍

色量さる

## 

#4 【頁二十刊夕朝紙本】 

眼

宋議院 「天津七日愛國通」衆議院各 北京に向ひ方面を慰問したが、七日 北京に向ひ約三週間の兼定で 北京に向ひ約三週間の兼定で で、七日天津軍司令部および は京に向ひ約三週間の兼定で で、七日天津軍司令部および は京に向ひ約三週間の兼定で

艦隊精鋭巨彈を浴す

成の遺棄死 た、なほわが軍は酸の砲十門をはじめ機関銃弾薬多数を固 をはじめ機関銃弾薬多数を固 をはじめ機関銃弾薬多数を固

上海包圍體勢

く進展

前 杭州湾北岸戦闘 杭州湾北岸戦闘 ボルール の同進・見事克服し肩まで濡った と跡を印したのであつた

敵の損害は甚大たるものあり寄は極めて駆微であつたが、

を冒して般に 七日朝來

領

を猛撃の敵陣

新銳陸軍部隊猛進擊

る:無人の境行 を恐れた結果とみられる を恐れた結果とみられる

く上陸部隊 河村部隊長談

部 北京經鎮と南市とを結ぶりオ の體勢は著しく進展した 所に全面的に猛攻撃を加へかせず襲家演に據る強陣に突 が田、西田南部隊の掩護砲撃 部落を占據、さらに息をもつ が田、西田南部隊の掩護砲撃 部落を占據、さらに息をもつ が田、西田南部隊は 石井部隊は郁家宅前方の無名 でに全面的に猛攻撃を加へかせず襲家演に據る強陣に突 が出るという。

察南銀行大同分行

售紙幣を回收

南、北の各記、太原土貨商行 級選平市換銭局、祭哈爾商業 級選平市換銭局、祭哈爾商業 級選平市換銭局、祭哈爾商業 を開始した、第一日の回枚 たが、期限までには大體十五 「大同七日磯國通」 察南銀行 大同が近における 晋益當西、 大同が近における 晋益當西、 大同が近における 晋益當西、

の推 萬興程度に達するものとみら おける右紙幣に對しては輸記 まるで日本のお正月が来たやおける右紙幣に對しては輸記 まるで日本のお正月が来たや期間内に縣公署においてそれ うに美しく支那人市民は族を授短期間内にその回收をはか に美しく支那人市民は族を対しては同様者北自治政府印を押し後 振つてこれを迎へた とになつた 部終了し哈爾濱に襲る から はいづれる ことになつた 部終了し哈爾濱に関するこ 部終了し哈爾濱に関することになった

日比野中將師京本年度の解氷期間の任務シス本年度の解氷期間の任務シスを四日松花江方面における解棄事部司令温祉になったおので聞京した日午後一時は一時におけるのではある。

は今や努働者、農民大衆は をなるのは勿楽ながあるわけである。 をなるのは勿楽な不滿を抱い の勢力を驅逐する上に助け であるがら、新 をなるのは勿楽だが、新協 をなるのは勿楽だが、新協 をなるのはが、新協 をなるのはが、新協 をなるが、新協 防共協定成立を ローマ市民

愛の實現

進 車南隊翔 と目指してい 態曜する戦 一段と進展を

金云したものとみ 日支紛爭に擧國日本

ルベーゲン氏は語り に接し駐奉イタリ

**以共政策具現ご共に** 駐奉伊太利總領事談

大学東洋を赤化から教ふ唯 の道であることは営然す における共産党および 別国を加へた日前別伊の でよりかしるが、三関協 日本と不可分關係にある。 でよりが協力によって反共政 部係においてます(、繁 力を負現するとへもに最近 定の成立で世界の不安は緩和 本を伸介として政治經濟 されるその論根がコミンテ ことは明かた事質である。 を具現するとへもに最近 定の成立で世界の不安は緩和 本を伸介として政治經濟 されるとの治師係が では南米の二、三小図もやが のではない を初せられんことを切望す では南米の二、三小図もやが のではない を初せられんことを切望す では南米の二、三小図もやが のでもる。 外務省の制印を無事整つた がとみてゐる。 が、一部 では南米の二、三小図もやが のではない このではない とのではない とのでもる。 のではない とのではない とのではない とのではない とのではない とのではない このではない とのではない とのでない とのでない とのでない と 九國會議益々困難

支持 同支持の態度を表明すべく七 三國防共協定の成立に對し共 三國防共協定の成立に對し共

米國政府方面の見解

· · · ·

を制議に於て正式決定同時に外務電局談並に外務電局談並に外務電局談並に外務電局談並に外務電局談並に外務電局談並に外務電局談並に外務電局談並に大綱方針 電局よ現地で表す。 本十月 八日法標撤廢工日法總撤廢明本 電局よ現地で表及び提存局官制 が表する場所に開催、推廣大綱協議の一 一日提存法及び提存局官制 が表する場所に開催、推廣大綱協議・ 一日提存法及び提存局官制 が表する場所に開催、推廣大綱協議・ 一日提存法及び提存局官制 が表する。 一日提供、推廣大綱協議・ 一日表記。 一日表記。

麥倉部隊長療養

【天津六日愛國通】無敵是軍 中七日より二十八日に至るまでの京漢線および娘子陽方面における敵の損害に次の通り 、十月十七日都剛驛附近光 線鏡、同十八日磁縣、潭河

にて累計の死傷三萬二千、ま 九日肥郷附近、同廿三日成 安附近、同廿八日山皇附近 安附近、同廿二日成 一年七百 一年七百

を鹵獲品を鹵獲品

附近の夜襲撃退。同十二日 農業鎮附近等における敵の 豊業・間十二日一〇六為地政 撃、同十八日娘不關、落陽时 下、同十八日娘不關、落陽时 撃、同十八日娘不關、茶陽中 の追撃戦等の戦闘における 敵の遺撃が悪い、死傷一 の追撃戦等の戦闘における 下、同十八日旗不開。

曜

関僅か六年今や我満洲帝國

廢記念日

治安部

關東遞信局郵便局

所長會議開

一日より三日間公會堂で

### 移職議印に際し首都警察廳面的治療及び附属地行政権 國の复意圖を諒解し大局的

日

の師を進めつトあり糠を國防 保を維持し共同防衛の責を更 に反省し盟邦と協心数力興延 の聖楽達成に巡進するを期す でし 強徳四年十一月六日 治安部大臣 子 芷 山

は東京國連」日本資業協会は に伴ひ單に補別國のみならず に伴ひ單に補別國のみならず 北支一帶をも包含する大陸と 日本内地間の經濟關係いよい よ緊密を加へんとする情勢に 上庄司委員長より興中公司、 を護すするためには現在の名 を選するためには現在の名 を選揮するためには現在の名 を選揮するためには現在の名 を選揮するためには現在の名 を選揮するためには現在の名 を選揮するためには現在の名 を選揮するためには現在の名 を選揮するためには現在の名 を選揮するためには現在の名 を選揮するためには現在の名 金三百萬圓中百萬圓を興中公司、 では五日臨時總會を開催、席 野とする見地から「東亞宮業協 田費するものである、三團體 を経て正式に改稱することに 他につき協議した のた、なほ改稱することに 他につき協議した のた。ならびに棉花會社を設立する を経て正式に改稱することに 他につき協議した のた。ならびに格花自社を設立する を経て正式に改稱することに 他につき協議した

## 獨·伊三國間

### 「東京國通」ッ聯政府の國際 イン赤化工作開始以来ベルリン=ローマ 京の一線によつて更に強化さ 京の一線によつて更に強化さ 京の一線によつて更に強化さ であった、国際防共網の確立が不 の接近をおみ、昨年十二月二 日には兩國は満洲國ならびにスペ サ明示し、更に函國ととする。國の を明示し、更に函國ととする。國の を明示し、更に函國問題であることは亦化 であった、日伊兩國は特 上での實質的相互派記 本本年七月期田新駐 本本年七月期田新駐 協定成立の經緯 ツ支不可侵條約で拍車

大使は武者小路大使と相前後 一文本館を見、更に八月 完全に一致を見、假調印の選り、大使は武者小路大使と相前後 一文大使は武者小路大使と相前後 一文大使は武者小路大使と相前後 一大使は武者小路大使と相前後 一大使は武者小路大使と相前後 一大では武者小路大使と相前後 一大である 一大が一定さ 一大である 一大が一定さ 一大が一定さ 一大が一定さ 一大でに武決定 一大でに武決定 一大でに大きのである 一大が一定さ 一大でに大きのである 一大が一定さ 一大が一定さ 一大が一定さ 一大が一定さ 一大が一定さ 一大が一定さ 一大でに大きのである 一大が一定さ 一大が一方に 一大が一一一 一大が一一一 一大が一一一 一大が一一一 一大が一一一 一大が一一一 一大が一一一 一大が一一 一大が一一 一大が一一 一大が一一 一大が一 一大が一 一大が一一 一大が一一 一大が一一 一大が一 一大が一 一大が一

ンドにとり極めて 直接の加盟國で 直接の加盟國で

右利であると をだとなし、一 とだとなし、一

福岡間 射体

ブル連絡近く開通 治安部では今回 治安部では今回 治安部では今回 が販賣その他射棒のよ その他射棒のよ でその許可定のま でその許可定のま 八日附公布さる の行爲をなす場 場合でなくとす

日的伊

奉天二

なつてゐる、 に刑又は二百圓以 公安風俗を害する

一、字探し、 等に開する懸賞にあっては 特に開する懸賞にあっては を表示する。 を表示する。 を表示する。 を表示を許可せす。その他 はこれを許可せす。その他 はこれを許可せす。その他 はこれを許可せす。その他 はこれを許可せす。その他 を表示において観をものに對 を表示において観々行 はなる。 を表示において観々行 はなる。 はなる。 を表示において観をものに對 を表示を表示する。 を表示を表示が、前項と はなる。 を表示を表示が、前項と はなる。 を表示を表示が、前項と はなる。 を表示を表示を表示が、前項と はなる。 を表示を表示が、前項と を表示を表示が、前項と を表示を表示が、前項と

鹵獲の機關車で

=

京滬鐵道の

によれば取締の程度は 銀令をもつて公布した

が酒連典

有にありてはその独定代理 いさらに未成年者及び禁治産

員の行為につきそ

ものより航空學生として入校大尉にして陸軍大學校學生又大尉にして陸軍大學校學生又長科(憲兵科を除く)少佐、

院大に航空 (東京國際大に航空 (東京國際大に航空 (東京國

日程つぎの如し

行為取締規則

が断髪を断行したのをはじめ 京城帝大以下官立専門學校生 た全部は断髪を申合せるに至 果これを成文化して徹底を期 内大學、専門學校學生は一奏 に軍隊式丸刈となった。これによ に軍隊式丸刈となった。 盛會を極めるものと思はれる 時局柄軍國熱高場してをり、 日雙陽

民に映畵講演を公開する筈で 薬・雙陽等においても一般市 募兵宣傳を行ふが、新京、伊集のため七日新京を皮切りに 第二軍管脳司令部で 映畵講演公開

新兵募集に

したはボーランド にすこぶる好感を にすこぶる好感を にすこぶる好感を が迎へた、即ち日 の共の共同職線に

ず 四ケ月間歐米各國に出張を命 四ケ月間歐米各國に出張を命

情雲低途の歐洲政局を背景とし支那事變を爼上にのせて九 り開會されてゐるが、外務局ではこの退沌たる歐米の事情を観察せしむるため、哈爾濱 を観察せしむるため、哈爾濱 を祖察せしむるため、哈爾濱 社会のでれた (簡任二等) (前任二等)

新京富士町二万目

醫學博士市橋貞三

先づ今日の情 のでこれを歌 大いに責任が 交の失敗を致 くない

**</u>
驐歡迎** 

共協定を

電③2606番

**員歐米に派遣** 

動が勃然として起り、先づ京の恥であるといふので断髪運

商素剛健運動を起し禁酒禁一般青年層に奉先して學園に極光して學園

「京城國通」

通う今次単純物語以

原城の學生

7 L

齊發賣!

東京なる水兵 東京なる水兵 東京なる水兵 東京なる水兵

不陸軍

武藤夜舟 支の戦線(生)

布▲十八日海 長會議大連に開催、行政権 長會議大連に開催、行政権 長會議大連に開催、行政権 1000年 1000年

生物の は、北停車場とは、北停車場とは、北停車場とは、北停車場とは、北停車場とは、北停車場とは、北停車場とは、北停車場とは、北停車場とは、北停車場とは、北停車場とは、北停車場とはで三ヶ月振りに動かな汽笛の音が開北一環に鳴かな汽笛の音が開北一環に鳴りにが、京滬線はなほ各所とはでごれてをあれてをあるが、漸次とれるを海軍側の手で修理して行く

ELBS

する國民 時局に處 ===

=

コロムビア 国

型用最事炊

イナウンサー 竹脇呂作 財の激戦

恐ホれ 香取みはこれを

十の 字 =

霧伊松 島藤平 久 界男長

決死隊

軍業際軍戸山學校 露営の歌

諸官衙御用品

濟定檢省部文 大·日日京東 9

外は鐵さへ 東てつく寒さ ・地

55

3 C うまい店 勉強の店



宇 治 茶 3 茶 具 大 石

行店店合司會

通 家 电 遼 大 久 保 淮 、 淮 盛山濱 出洋

新典別 小班店 大倉商事公太會並 大班·辛天·華及·蘇爾英

度に冷國發明協會より「昨年紀元節」被表彰

輝く榮譽 給民量と調節で宇日でも一日でも自由に救動ビッチ 煉炭、石一炭、無煙炭、何でも繋げ

特長

茶

店

10日滿高事

歳末大賣出し

新京青年學校

聞

柔道は一

剣道は總務廳が優勝

協和會武逍戰終る

より同道場に開催、坂田大會會武道大會は、七日午前十時 會武道大會は、七日午前十時

業分會が、劍道にては總不應 展開されたが、結局柔道は電 展開されたが、結局柔道は電

ので景品商品券總額一萬三百 て五萬組を發行して買上金額が此の程當局の認可も下つた 票と同形式の五枚連續式とし間しは新京商店同業組合聯合 くも近く宣傳廣告に移るべく出しは新京商店同業組合聯合 やも近く宣傳廣告に移るべく建國五周年記念送末聯合大賣 四十二國五十銭の豫算にて早

監は次の如くである 監は次の如くである。 監は次の如くである。 監は次の如くである。 監は次の如くである。

景品總額一萬三百圓

寒さ愈よ本格化

ふ

長より優勝族ならが

職よ來る十二月一日を期して 新京署、領營署共に滿洲國營 祭に合一化され、これに伴ひ 市内各營客署の管轄區域にも 變動あるものと見られてゐる が、この轉換期に直面して新 京カフェー組合では早くも今 後業界の刷新向上を圖るべく 寄々協議を進めつゝあり、仄 時するところによれば、これ が刷新意見として抱懐してゐ るまなる點は

も狭少な一室に押し込め光 ・現在女器の前替制度は認 のである。 ・現在女器の前替制度は認 のである。 ・現在女器の前替制度は認 のである。 ・現在女器の前替制度は認 のである。 ・現在女器の前替制度は認 のである。 ・現在女器の前替制度は認 のである。 ・現在女器の前替制度は認 のである。

### 太原陷落と 煌火を打揚げて全市に報道

警察權移譲を機會に

司 強 強 強

中新京商業A、5 1 C 1 2 2 大同 學院 濟 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部

る七日の内課は ジョン號十四圓三十六銭、テス號二十四圓三十六銭、アダ號十一圓二十六銭、テス號二十七圓 九十二銭、テス號二十七圓 九十二銭、テス號二十七圓 九十二銭、テス號二十七圓 九十一銭、テス號二十七圓 九十一銭。アメ號十一圓三 十六銭テーラ號十圓六十3銭、ス

公司 梁署 務科長會議を開催して際務司の監務司では移管に當つて今る監務司では移管に當つて今減害

の 曾議は今

了した、同收容所は事務所、戦貿宴を張り三時日出度く終

7

超特作品

る情熱

李慶善 朴齊行

夕の畵名鮮朝

軍犬慰問

街頭進出好成績收む

十一等 四千九百九十九本 三百五十二本 于二百十九本

馬車收容所の 地鎮祭執行

十七、八歳位 委綱面談の事

中央通ヤ

**攻店員募集** 

貞姬、

全一海

回作品

不オン街も刷新

質行委員を設け積極運動へ

電兵線 五建で總工費百萬圓に 東を収容するもので總面積三 頭を収容するもので總面積三 ので總面積三 ある「寫眞は地鎭祭」

新京交通會社 新社屋に

御希望の方は左記へ御照倉下さい

室

で七日驛前ツーリストビューの七新樂中であつた新京交通 かねて豊樂胡同一〇一番地大 引越し

日新社屋に移轉直ちに事務を **ー二階事務所を閉鎖し、八七日驛前ツーリストビュー** 

開始すること」なった

滿日川上君離京

70 43 社を解し北支で活躍するこ

息づま

電②一四九五

に付是非御來店御引立賜り度御待申上げます現代向の新品多數取揃へ特別廉價を以て御下命に應ずべく愈々寒くなつて参ります皆樣には防寒の御用意は……弊店

新京吉野町 座

南よりの風暗 在第一七時二三分 七時五二十分 大人人 大人人

整然たる道路網 東部は日之出、富士三笠吉野 海以南地域には北より曙入船 海以南地域には北より曙入船 海が枝等とアイウモオ順に 関道 道北部は泰日尾上高砂等の町

市に於ては之を採用するに 大正八年米突制を採用するに 在米等に政務ぜられた、大正 十三年道路標準嗣の制定を見 に於っては之を採用するの機

理を初めとし富七町三を完成した、これ本中を完成した、これ本中を完成した。これ本中の200円である。

、五間の四

碎石道路

示上規格外の道路幅

れを定めた、今其一例を示せ 対象にして其の厚さは各 敷込み増水しつコステームロ を二間一間平を四尺五寸とし た其の構造は劉栗石及碎石を

味の殊か

たにしては尾野さんの笑ひは 時節柄シャンパンを拔るのを 野長官、喜びの餘りな に一齊に盃を渡したが軍司 總理に次で杯を受けた が開設者連中

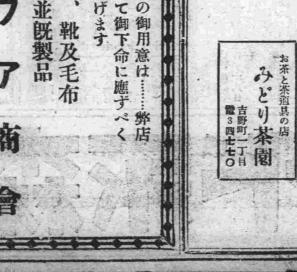
SE TON

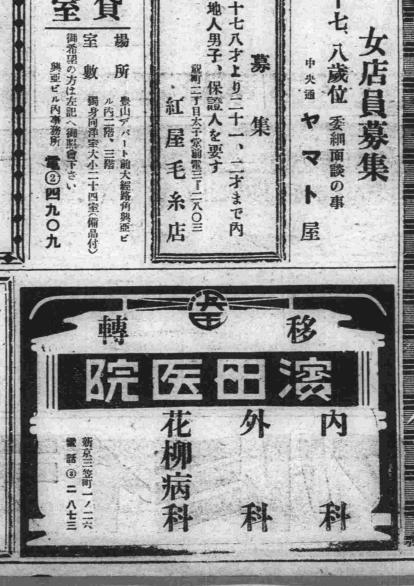
十間 (三間)中

りの内は

管 業 各種毛皮婦人洋裝、 婦人セータ、

新跳並旣製品 靴及毛布





食べる物も、咽喉を通りやしないけのことを営つてしまはないと、

ろの騒ぎむやないんだよ。言ふだ ちゃないか。あたしゃ、お前とこ

屋に送つてあましたが、御懸付の 駅まじれの後日かを、この関照長

ところがこちらは長七郎です。

ことを考へると、片時も安院とし

三味

大〇〇 速機講談 中国 日 日 小鼓 望 日 日

「この歳を眺つめながら。」

るであらうことを思ふと、これも 始め、屋敷では、さぞ心配して再

同 十本入(明子機性間疾用) 中管十本入(明子機性及再發利用品) 中管十本入(明子機性及再發利用品)

三円のの

短管上海令入(豫 防用)

0円七五 1日00

ウラルコールの種類と價格日 英米 佛製 法特許

o感す 御指定を乞ふ。 の感す 御指定を乞ふ。

**今辨慶整骨院** 

語③五三六一番

はなっさ

と、お銀は在虚な眼で、デッと

て書られません。

てもみたけれど、今日といふ今日

男の實際といふものを、あたしや

ルニル 時報。ニュース・ニュース解説《東京》 ニュース解説《東京》 ・ 電報報告

アナウンサー 野村、宮岡、一〇、二〇 ニュース再放送

されてるたけれど、やつばり、

なられ材の知る由も無し、これも

師の間に在ることを、

藥種貿易商

發

賣元

友

合

九三八

東京市

田福本

三省堂製本所

大多集

総寫・代書

簿專門

無国川川川 (の)

党男書進星

し方のない次館です。

間

(二)〇コドモの新聞(東京) 大阪國史劇研究會

LCG:

京

無

線

とになりました。

これで、長七郎とお観とは完か

関係長屋の市松の家へ同居する

六六六京(東京)

と向き合つて居るだけの緊急のな

といふ機動は、まだやつてまねり

い男でした。

「お覧なんか、どうなつてもい」

曜

ラデオドラマ

勇士族あり 透

板垣守正作

副副

は、肝臓のお売が冷めてしまふか

明練下金澤明婆の住居を墾んで、

お銀は一ト先づ

司、四〇

經濟市況

□ (大連、新京)
□ (大連、新京)
□ (大連、新京)
□ (大連、新京)
□ (大連、新京)
□ (大連、新京)

00°E

(東京、新京) (東京、新京) (東京、新京) (東京、新京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (新京) (新京)

1,00

四、四の

に戻って、

彼女のやら

(獎出旗)

竹中

核川

一兩之助

長

郎;

U. 913

の番組

成は歌らない。いいならいやだと から、それで、 『あたしが、こ人が振動になった 師が、は彼のかはいちものを回る 我に顔を伏せる時の、神殿の神 といふんぢゃない。だから遠 うれ糸ぎさ お言いに押費をし

お飲は、もうだしいことも、な 年増女の燃えるやうな続なので おれてしまって、いつもの 思へば、不思議な縁です、奇妙 テレ慰しなんです。 も付かの間接になり 関人はたうし、 夫婦とも情人なく、やはり鼠の窓だつたので、 でもあれば個人りてえ似さ、はと しかし。それはお銀の気粉れで 市松は関を強いて苦笑しました

多年にわたり苦心研究の結果、を撲滅し、真に再發を防止すべ

製法特許ウラルゴー

ルである。

英

佛

日数個ので、というわけなのなり えるのでは はないほどの 野の

滌藥,

慢性と再

週間を過ぎたる時は、亞急性より次第に慢性症となり、患者の管及び深層を蠶食し、ここに潜在す。故に淋疾は感染後、約三常は感染後、間もなく尿道粘膜の表面より次第に粘膜の側 苦痛は減少するも、其治療法は却つて困難となり、内服薬、 にあらざるかとの疑ひを抱くに到れる例は少からず。都度、または時候の變り目毎に再發し、病勢は一進一退都度、または時候の變り目毎に再發し、病勢は一進一退 注入藥、注射藥等にては、 到底根本的に全治せず。

- 農夷 、 貫に再籤を防止すべく、各専門家の指導協力の下にといに鑑み、男子淋病の根源たる尿道粘膜内に潜在する淋菌にあらざるかとの疑ひを抱くに到れる例に引えて. 病勢は一進一退、つひには淋疾は不治 不攝生を犯し、飲酒の 洗

楽道の懲膺 副值

小原整骨院

B

恐ろ

ないと、其書を子が統に

法

を色素剤とを、化學的に結合して粉末とした。 を色素剤とを、化學的に結合して粉末とした。 を色素剤とを、化學的に結合して粉末とした。 が、、尿道彈力によって外部へ流出すると、外 で感染早々は勿論、深道結膜の。 の内服藥、或は銀劑溶液等の定分布密着し、共 のもま溶解浸潤しつい、次の放尿時まで間 がなる部分にまで平等に分布密着して粉末とした。 展るウラルゴールの新發明價値にて、 は感染早々は勿論、尿道結膜の。 のである。 の内服藥、或は銀劑溶液等の定入藥と と、外 をで、しかも一本にて 数時間。 で、と、 のである。 ウラルゴー ルとは、 内服薬にあらず、

代價金 十二回回 大き是に又は人(徳)はくこの を見いて、同情まさかとの な良・部とでなり、病 たろう と思ふと 記で 病気はどん 記で 病気はどん のから間で高しい質が がありい質が 十回·卅回

永樂派遣婦會

部京吉野町一丁目 みどり茶園 の中十四回題

お茶と

古着多服オーバー

大和運輸公司 と担何九ノニ

電(3) 二七四七 其他家傳良藥あり

月月間 三笠町一丁目二四

傳お灸 古光堂療院

商業學校御指定。



第 加州行近道

第さいべりや九(月三回) 毎・一ノ日出帆 毎・六ノ日出帆 排蒸設前九時 排蒸設前九時



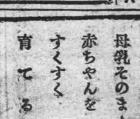
13. 角・鹿 兄 島・沖繩行 貴州、大母月三日、十八日 貴州、大母月三日、十八日 貴州、大母月三日、十八日 一部一次の 一部十一時大連出れ) 一部一部の 一部一部大連出れ) 一部一部大連出れ) 一部一部の 一部で移っ 一部で移っ 一部で移っ 一部で移っ 一部である。 一である。 一でなる。 一でなる。 一でなる。 一でなる。 一でなる。 一でな。 一でな。 一でなる。 一でなる。 一でなる。 一でなる。 一でなる。 一でなる。 一でなる。 一でなる。 一でな。 一でなる。 一でな。 一で。

十十一月 九日

目科業營 質月金賣 質 賦 融 買 ▲僅なアタマ ノー町船入六二六回電

速迅切一扱取 認公 話即金融 全電話用量部









全國有

和山崎帝國堂

三五+錄

·五圆·十圆

男女を間はず 東三馬路熊電機下

の張掃丸・

本會へ

は一本にて三時間より六時間)とする時間、一本僅か二、三分)

用の上、淋疾に對ずる新治療方針を得られたし。 使用法も頗る簡易なれば、未實驗者は速に之を使は各大學病院を始め著名の泌尿科專門醫にまで 賞用さウラルゴールの效力は次第に認識を高め、 現在にて

電話。五六六九番が京海ケ桜町ニノ十

慶應看護婦會

本器節

末松接骨院 ■□□□□◎

地番六十五通條一束 號八階ニルビ村岡

を開放なる。

氣分の新八

大安 賣

新京唯一の立喰 新八の

極く簡單 

他家傳良藥あり、胃液・胃液瘍

電る六七二七番

地强引受 三泰公司

ロシャ菓子

が電話即時間差

電話3六七二七番

東一條通五六九州堂療院 新色

海灣明二丁目十八番地 適應し下痢肾腺病を強助不品特長美味最も小見に 寺强壮 國光

